

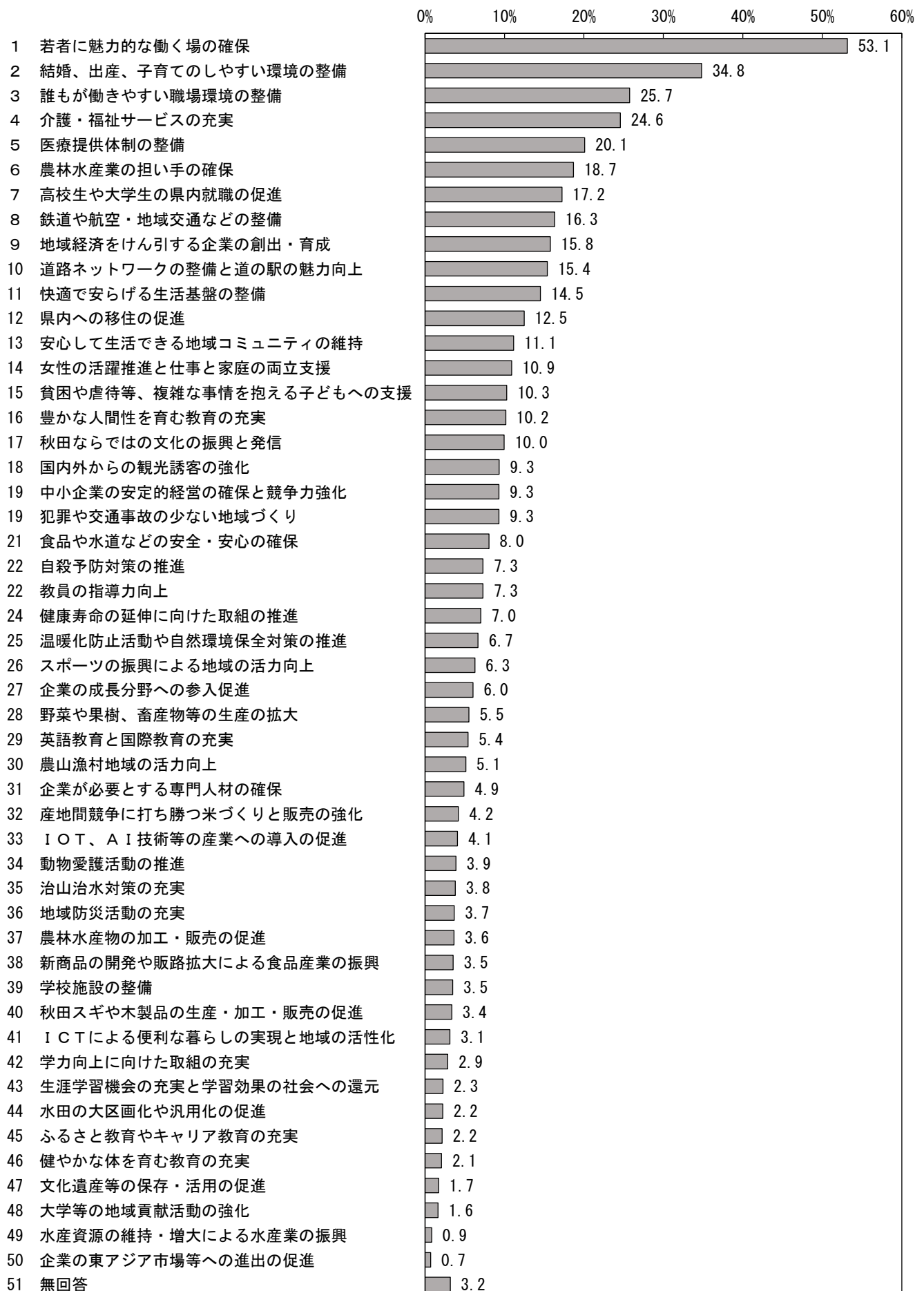
第2章 県政の重要課題について

重要課題として県に力を入れてほしいこと（問2）

今後の県政を推進していく上で、あなたが重要課題として県に力を入れてほしいことは何ですか。
5つまで選択して番号を記入してください。

【全体】

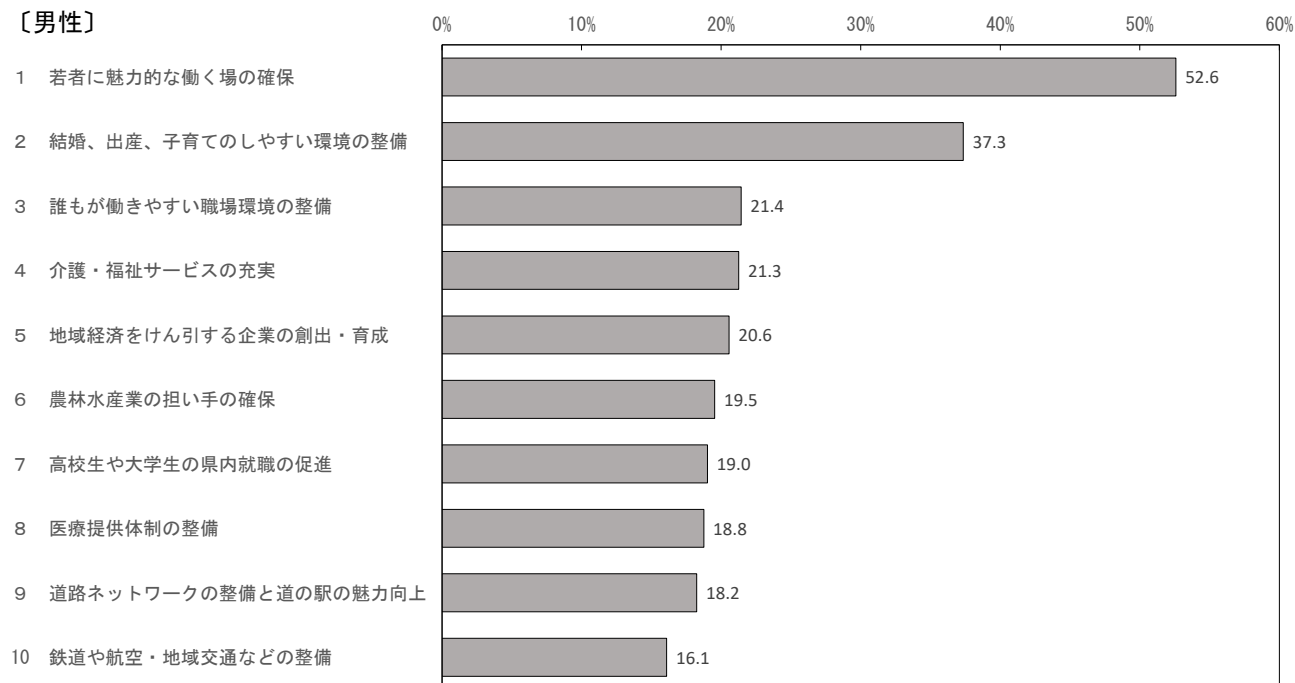
「若者に魅力的な働く場の確保」の割合が53.1%と最も高く、これに「結婚、出産、子育てのしやすい環境の整備」の34.8%、「誰もが働きやすい職場環境の整備」の25.7%、「介護・福祉サービスの充実」の24.6%、「医療提供体制の整備」の20.1%と続いた。



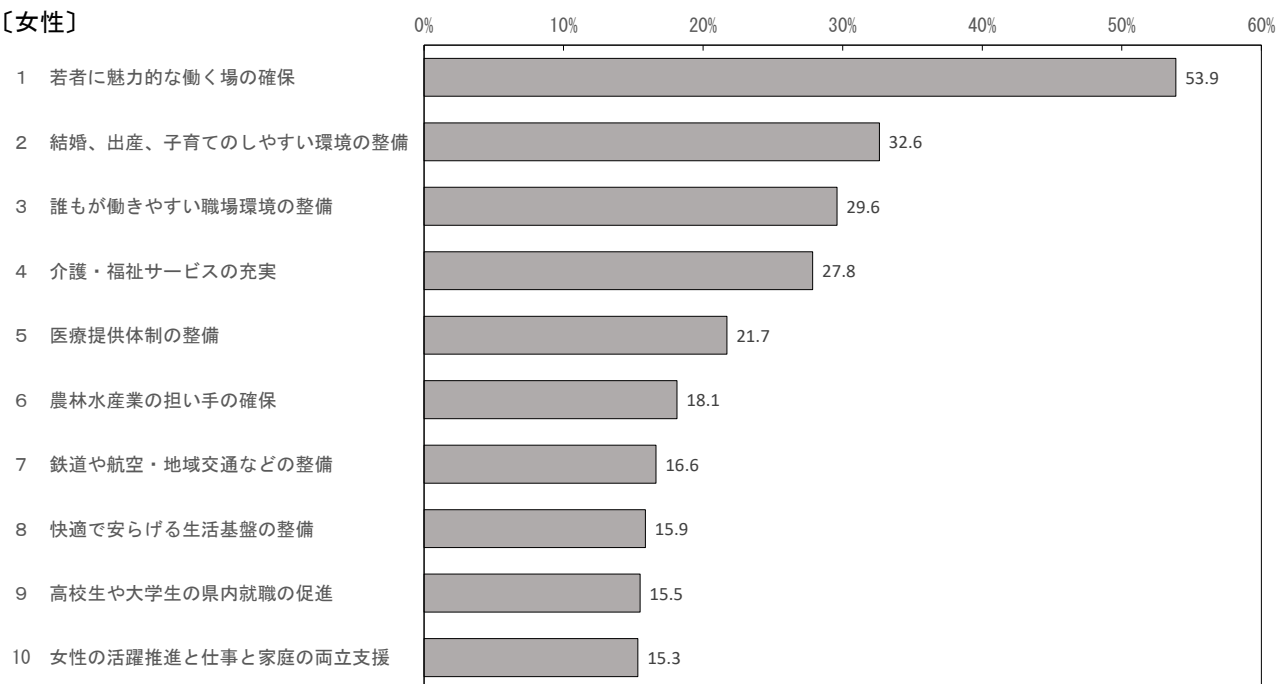
【性別】

上位 10 項目のうち 8 項目は男女で共通していた。男女で異なる項目として、男性は「地域経済をけん引する企業の創出・育成」（男性 5 位）、「道路ネットワークの整備と道の駅の魅力向上」（男性 9 位）、女性は「快適で安らげる生活基盤の整備」（女性 8 位）、「女性の活躍推進と仕事と家庭の両立支援」（女性 10 位）が上位となった。

〔男性〕



〔女性〕

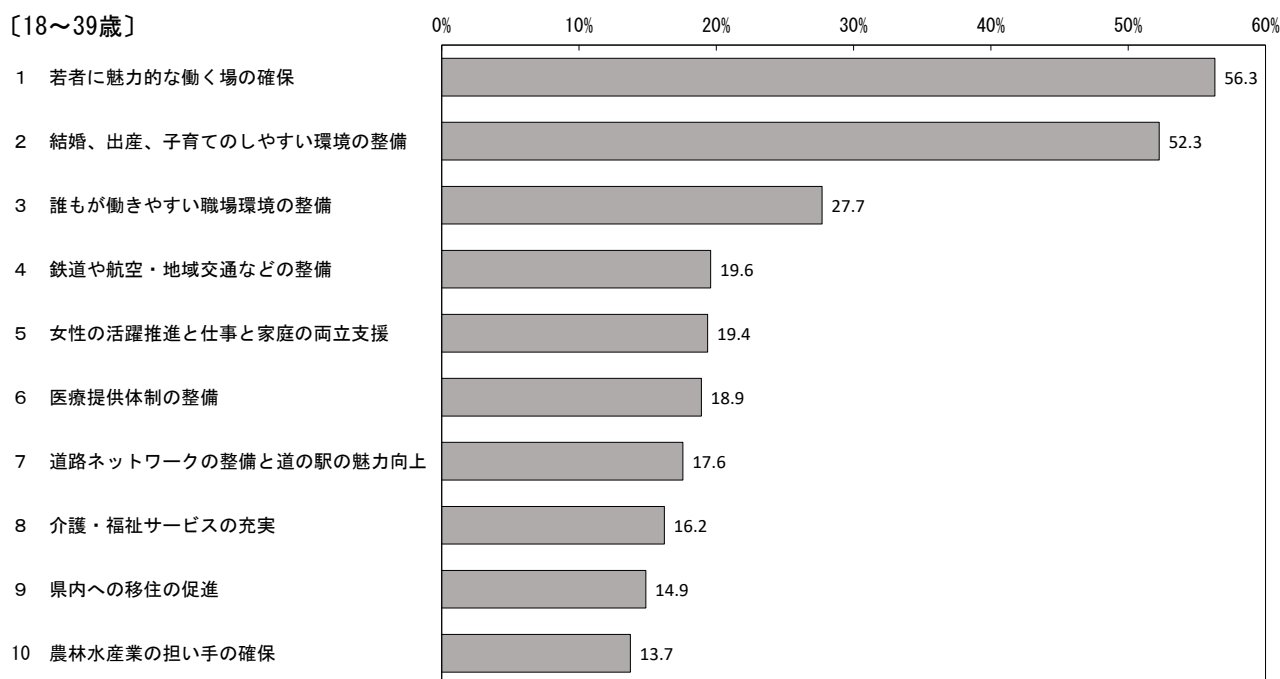


【年代別】

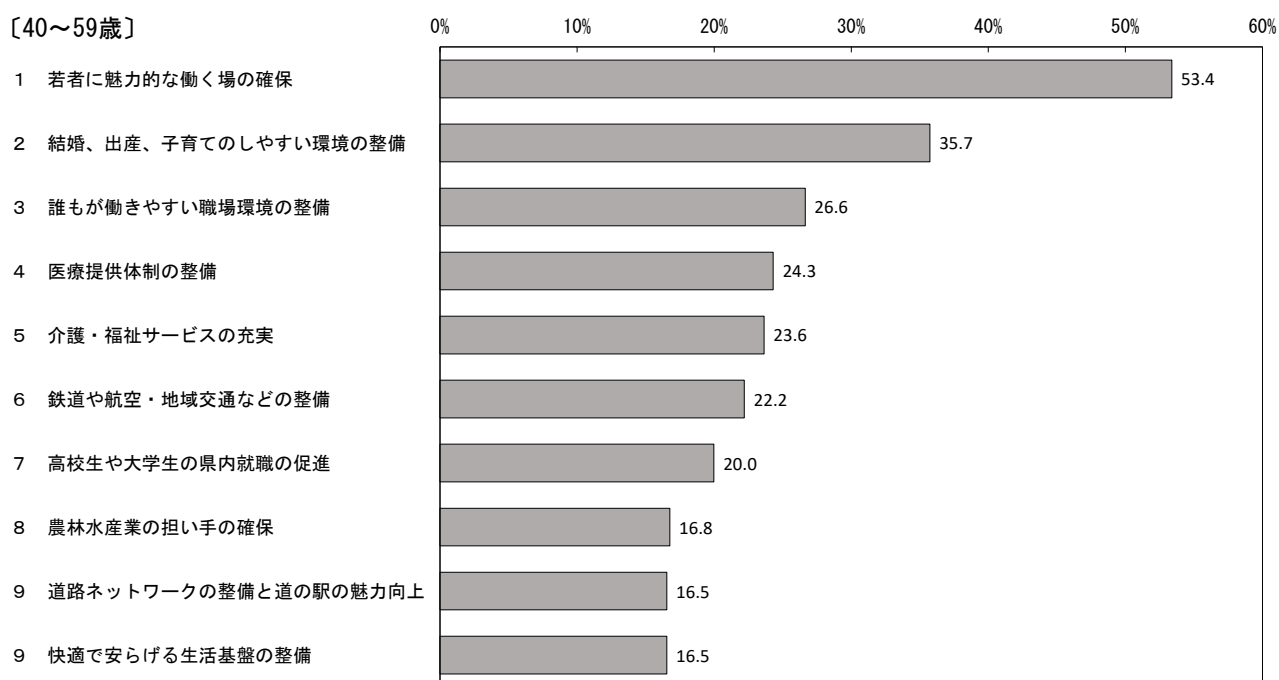
上位 10 項目のうち 6 項目は全年代で共通しており、うち「若者に魅力的な働く場の確保」が全年代で 5 割以上となりトップとなったほか、「結婚、出産、子育てのしやすい環境の整備」と「誰もが働きやすい職場環境の整備」の 2 項目は全年代で上位 4 位までに入っている。また、「介護・福祉サービスの充実」と「農林水産業の担い手の確保」の順位は、年代が上がるにつれて高くなっている。

2 つの年代で共通している項目として、18～39 歳と 40～59 歳では「鉄道や航空・地域交通などの整備」と「道路ネットワークの整備と道の駅の魅力向上」、40～59 歳と 60 歳以上では「高校生や大学生の県内就職の促進」と「快適で安らげる生活基盤の整備」が上位となっている。このほかの項目では、18～39 歳では「女性の活躍推進と仕事と家庭の両立支援」と「県内への移住の促進」、60 歳以上では「地域経済をけん引する企業の創出・育成」と「豊かな人間性を育む教育の充実」が上位となっている。

〔18～39 歳〕



〔40～59歳〕



〔60歳以上〕

